

ちいき1番 よんじょって!

『朝倉地域コミュニティ協議会』だより 第59号 令和4年4月



この一年を振り返って

地域づくり部会

各区とコミュニティ協議会が連携し、地域活性化の方策や地域課題への解決に向けた取り組みを活動の目標に掲げ、毎月の会議開催を原則に、次の3項目に取り組みました。

1 自主防災への取り組み

11月16日夜、久喜宮コミュニティのご協力で、事務局併設の「久喜宮地区防災拠点施設」で自主防災の研修会をしました。コミュニティ放送整備により、平成29年7月九州北部豪雨時には、コミュニティの判断で市より先に避難指示を出し、死者を出さなかったこと、独自の要支援者名簿の作成、消防団OBを中心に防災士を育成するなど、自主防災に積極的に取り組まれていました。



また、10月より部会会議に師岡消防士(4pで紹介)も参加していただき、防災、消防団、要支援者、むこう三軒両隣の互助など、課題解決に向けての論議をしました。さらには、市の交付金で自家発電機、テント、投光器などの防災備品を整備しました。

2 地域課題の掘り起こしと課題解決

今年度は、様々な地域課題が山積するなか、女性の社会参画を主に議論を重ねました。特に、女性代表や健康福祉員を区の役員会に参加してもらい、ともに問題解決にあたることが大切であるという認識を共有しました。

3 各種イベントの支援

地域が元気で連帯感を持続するために、イベントや伝承行事は大切な一つの要因ですが、依然続くコロナ禍で、今年度も多くのイベントが中止や縮小せざるを得ませんでした。

健康づくり部会

「心も体も健康でいきいき!みんなで健康寿命を延ばそう!」を目標に、地域住民の健康づくりを推進してきました。

1 健康講話の開催

コロナ禍のため残念ながら中止しました。

2 血管年齢・骨密度測定の実施

朝倉地域文化祭で健康コーナーを設けて実施しました。4年目の継続事業ですが、今年は68名の希望者があり、保健師さんのアドバイスや塩分表示コーナーも設けるなどにより、健康に対する意識の向上につながったと思います。



3 運動教室の開催

「健康アップ運動!」という内容で、自宅でできる運動を中心にストレッチ運動やラジオ体操などの指導を受けました。コロナ禍の中ですが楽しく体を動かすことができました。



4 健康だよりの発行

地域の情報紙「ちいき一番よんじょって!」に健康だよりを2回掲載しました。新型コロナウイルスワクチンについての効果、副反応についてやインフルエンザ予防対策についての紹介をしました。

青少年育成部会

「次世代を担う青少年が心身ともに健やかに育つ地域をつくろう！」を目標に活動しました。

1 あいさつ運動

朝倉東小学校、比良松中学校、大福小学校で、子ども達の登校時間に合わせあいさつ運動を行いました。子ども達と触れ合い、学校の現状を見る良い機会になったと思います。

2 伝統文化の継承支援

当初予定していた恵蘇八幡宮神幸祭の神輿かつぎはコロナ禍でできませんでしたが、五色百人一首大会を比良松中学校と大福小学校で行いました。百人一首ゆかりの地といわれている朝倉で、多くの子ども達に百人一首を継承できたらと思います。残念ながら、朝倉東小学校はコロナ禍のために中止しました。

3 中学生ものづくり事業

比良松中学校2年生を対象にポーセラーツ教室を行いました。生徒達はマグカップやお皿にお気に入りのシールを貼り、焼きあがったオリジナルの作品を持ち帰りました。心の記念になる事業でした。

4 青パト巡回

地域犯罪未然防止の目的で、7月と1～3月に夜間巡回を行いました。8月はコロナ禍で中止しました。

当初予定していた「あさくら通学合宿」事業は、コロナ禍で実施できませんでした。



生活環境部会

一人ひとりが地域の環境に関心をもつていただける啓発活動や、すべての人が安心して快適に暮らせる生活環境づくりを目標に活動しました。

1 環境美化、防犯パトロール

資源ゴミ・不燃ゴミ回収日に合わせて環境美化と防犯活動を兼ねた巡回パトロールを実施しました。各区の役員との意見交換では、区が現在抱えている課題などが聞けて有意義な活動となりました。

2 環境看板の設置

各地区で任命されている環境美化推進員の方々が、定期的に受持ち地域の巡回を行い環境美化や啓発活動を行っているものの、不法投棄やポイ捨てがなくなりません。部会では「ポイ捨て禁止」看板を製作しポイ捨ての多い高速道路の側道などに設置しました。

3 「子ども飛出し注意」看板の設置

河川や橋梁の復旧工事がピークを迎え、大型車両が頻繁に往来する地区へ「子ども飛出し注意」看板の設置を始めました。今年度も通学路などに看板を設置し、ドライバーへの注意喚起を行いました。



社会福祉部会

誰もが安心して住めるまちづくりを推進するために、コミュニティ協議会、区会長会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ等の団体と連携を図りながら、今年度は以下のような活動を行いました。

1 ほのぼの配食会の実施

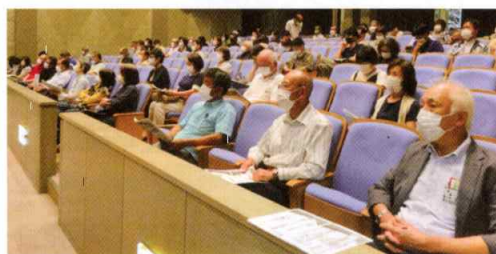
75歳以上の一人暮らしの方を対象に7月におやつ、11月と3月に部会員と配食ボランティアの方で手作りのお弁当を配りました。温かいお弁当にとっても喜んでいただきました。

2 「むこう三軒両隣ネットワーク」に向けての取り組み

うきは市社会福祉協議会より「うきは市における地域福祉の取り組みについて」講演していただきました。区会長会をはじめ、各区の役員の方など116名の参加がありました。この朝倉地域でも個人でできること、地域でできることがあるのではないかと考えさせられる内容でした。

3 赤い羽根共同募金（福祉協力金）活動の推進

区会長を通して共同募金・福祉協力金をお願いし、全区のご協力をいただきました。企業募金につきましては、コロナ禍のため、訪問を中止しました。



女性代表の会・健康福祉員会

「女性の特性を生かして子どもたちや高齢者への目配り、気配り、見守りに努め、絆を大切にする地域づくりを進めます。」を目標に様々な活動を計画しました。しかし、コロナ禍においてほとんどの活動を中止せざるを得ませんでした。唯一の活動として、敬老の日訪問での声掛けとエコバック配布を実施しました。この活動は大変喜んでいただき、改めて地域の絆を深める大切さを実感しました。



コミュニティ協議会 新メンバー紹介



もろおか 昭徳 (大角)

令和3年6月から防災士として自主防災に関する協議に参加しています。



しのはら よしこ 篠原 嘉子 (大角)

令和4年4月1日から事務局でお世話になります。主に地区社会福祉協議会の仕事をします。

よろしくお願いします。

「むこう三軒両隣ネットワーク」への取り組み

7

～パート6(2月号)の続きです。

人口減少と急速な少子高齢化のなか、住み慣れたこの地域で、10年後、20年後も安心して暮らしていけるためには、例えば、独り暮らしの高齢者には、日常の生活の中で、隣近所での「声かけ」や「見守り」「気づき」など、むこう三軒両隣での支え合いが大切です。

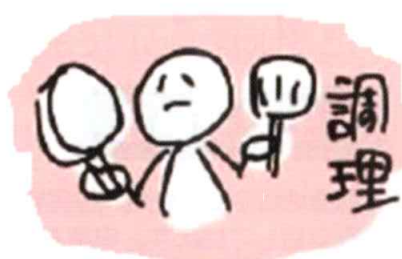
また、自分自身の10年先を考えた時、高齢になっても買い物や通院ができるのか、家事や庭の手入れができなくなるのではと不安になると思います。

そこで、今のうちからみんなで話し合って、できることから少しずつ取り組んでいく必要があります。

あなたが、「10年後、20年後に困ることは・・・？」

困ると思われることの上位5つは

①通院 ②買い物 ③庭の剪定、掃除 ④食事の準備、家事 ⑤移動ができない でした。



みんなで考えた解決の方法は・・・

自分でできること

【買い物】

- 宅配サービスを利用
- ネットで購入
- シルバー人材を活用

【通院】

- ネット診療を利用
- 声をかけて送迎
- 往診を依頼
- 福祉（コミュニティ）バスの活用

【見守り】

- 声をかける
- お話を聞いてあげる

【共通】

- 自分でできる事をそれぞれに出し合う
- コミュニケーションをとる。または、日常のふれあいを大切にする



むこう三軒両隣で、区単位で

【通いの場、サロン、コミュニケーションの場づくり】

- 公民館でお茶会 ●趣味仲間で集まる
- サロンをたちあげる

【代行・支援】

- 買い物やネット注文の代行
- 隣近所の買い物支援 ●声かけて一緒に買い物
- 高齢者のゴミ出しを支援



地域で
集まる場を
つくる

地域で取り組む（行政区及びコミュニティ単位で）

【交通、移動】

- 有志がドライバーとなり移動を支援

【見守り】

- 広報紙配布時に安否確認

【仲間づくり、共同】

- 仲間と一緒に野菜づくりや花づくり
- 生産者が野菜、果物などを販売

【地域で支援】

- パソコン、スマホ、電子マネーなどの講座開設
- 困りごとを聞いてくれる組織や有償ボランティアをつくる
- 区内で協力者のリストを作成する



地域と民間で取り組む

- 地域と民間業者で移動販売

朝倉市に依頼

- コミュニティバスの便数やルートの見直し
- ごみ収集ステーションを複数個所に拡大



できることをみんなで分担し、助け合い支え合うことで、10年後、20年後もずっと住み続けていける地域づくりを、今のうちから少しずつ取り組んでいきましょう。

まずは、区独自のいろいろな取り組みについて、少人数からでも話し合いをはじめましょう。

朝倉地域コミュニティ協議会は皆さんの取り組みを支援していきます。



朝倉地区民生委員だより



民生委員・児童委員の 活動(研修編)

民生委員・児童委員の基本姿勢を守り、活動の原則(住民性、継続性、包括・総合性)を発展させていくために、活動計画に基づき研修を積み重ねています。朝倉市はもちろん、福岡県内で実施される研修会にも参加し、他地区の民生委員活動を学び、取り入れていくこともあります。

- 1 民生委員・児童委員活動力向上の推進
 - (1) 全員研修会・部会研修会等への積極的参加
- 2 自己研鑽や自己啓発への取り組み
 - (1) 各種研修会や講演会への参加
 - (2) 他地区民児協との交流

朝倉市民生委員・児童委員の全員研修会

新型コロナウイルスは、わが国では2020年1月上旬に発生が確認され現在に至っています。感染拡大により日々の行動が制限され、私たちの研修もなかなかできませんでした。本来7月頃予定していた研修会は11月によりやくなりました。研修会では、近年多発している豪雨、台風、地震等の自然災害において、被災者支援対策はいまや民生委員活動の重要な課題の1つととらえ、災害に関する講演が行われました。

平成29年7月の九州北部豪雨災害を経験した、杷木地区民児協と朝倉地区民児協より、当時の災害状況と災害後の取り組みについての報告がありました。身近な事例であり、今後に活かせる有意義な研修でした。

令和4年2月の全員研修会は「まん延防止等重点措置」発令により中止になりました。



全員研修会



被災者会食会の準備をする
朝倉地区民生委員

あさくら図書館へようこそ！

おはなし会のお知らせ

あかちゃんおはなし会

日 時：毎月第1土曜日 11:00～
対 象：あかちゃん（0～1歳）と保護者
内 容：わらべうた・えほんの読み聞かせなど

みんなのおはなし会

日 時：毎月第2・3・4・5土曜日 11:00～
（4月23日、7月23日は除く）
対 象：幼児から小学生
内 容：えほんの読み聞かせなど

おひさまおはなし会

日 時：4月23日(土)、7月23日(土) 11:00～
対 象：幼児から小学生
内 容：絵本の読み聞かせ、手遊びなど

工作イベントのお知らせ

あさくら図書館では、来館してくれた子どもたち向けに、ちょっとした工作のイベントをしています。申込み不要で、いつでも参加できます。季節に合わせた工作をお楽しみください。



「さくらの花を咲かせよう」
「こいのぼりをつくろう」
「短冊にお願い事をかこう」



等、様々な工作イベントを予定しています。

住所が変わったら変更届をお願いします

利用カード作成時に提出した申請書の記載事項(住所、電話番号など)に変更があった場合は、最寄りの図書館カウンターで「変更届」の手続きをお願いします。



※ 手続きの際には、新住所が確認できるもの(免許証・保険証など)をご用意ください。

小学5・6年生向けブックリストができました！

図書館職員おすすめの本を紹介しています。ブックリストは、市図書館（中央館・あさくら館・はき館）で配布しています。何を读もうか迷ったら、ぜひブックリストの中の本を読んでみてください。きっとおもしろい本に出会えるはずです。

4・5歳児向け
小学1・2年生向け
小学3・4年生向け
ブックリストも
あります！



毎月23日は 朝倉市 子ども読書の日



※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、おはなし会や工作イベントを中止したり、臨時休館する場合があります。

朝倉市あさくら図書館

開館時間：午前10時～午後6時

休館日：毎週火曜日（祝日を除く）・図書整理日

・年末年始・特別整理期間

※詳しくは市報・ホームページまたは館内で
配布しているカレンダーをご覧ください。

住 所：朝倉市宮野1997

電 話：0946-52-3434

ホームページ：<http://lib.city.asakura.lg.jp>

Twitter アカウント：@amagilib



大福小学校

寒さに負けずチャレンジなわとび!

立春を過ぎたものの、寒さがさらに厳しさを増した2月21日(月)、全校でなわとびチャレンジを行いました。密を避けるために、1・3・5年生は2時間目に、2・4・6年生は5時間目に行いました。

休み時間や家で練習してきた子も多く、低学年でも上級生顔負けの技を連続して見せてくれた子もいました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、子どもたちの外遊びが減ってきているせいか、ここ1～2年の子どもの体力減少は顕著です。できるだけ毎日体を動かし、身体を健やかに成長させることが子どもたちの学力や豊かな心を育むベースになります。「これからも、継続して取り組もう!」と呼びかけると、「はい!」と元気な声が返ってきました。



6年生との別れを惜しむ～お別れ集会～

6年生とのお別れが、間近にせまる3月4日(金)、全校でお別れ集会を行いました。本来ならば三連水車の里公園に、お別れ遠足に行く予定でしたが、現在の状況に鑑み運動場でお別れ集会のみの実施となりました。

6年生は13人と大福小学校で一番少ない人数でしたが、縦割り活動や児童会活動、休み時間や、低学年へのタブレット学習のお手伝いなど、優しくそして責任をもって取り組む姿がいつも見られました。お別れ集会では、大福小学校のリーダーとして頑張ってくれた6年生に、プレゼントやお祝いの言葉が贈られ、6年生はとてうれしそうでした。

どの学年の子ども達も、限られた時間を大切に過ごすことや、感謝の気持ちを様々な形で表していくことの大切さを体験できた、良い集会となりました。





朝倉東小学校

卒業までにしたい10のこと ゴミ拾い登下校

6年生25名が卒業前の2月に、映画「死ぬまでにしたい10のこと」をまねて「卒業までにしたい10のこと」を話し合いました。その中の1つとして、「お世話になった地域の方へ感謝の気持ちを伝えたい」と「ゴミ拾い登下校」が決まりました。

2月25日(金)の下校と28日(月)の登校で、「ゴミ拾い登下校」を行いました。すると、大きなゴミ袋いっぱい、たくさんのゴミが集まりました。

集めたゴミを分別しながら「タバコの吸い殻や空き缶が多かったね。」「通りすがりのおばあさんに『ありがとう』って言われて嬉しかった。」「おじいさんにも『ありがとう』って言われたよ。」「ごみを拾ったら、気持ちよくなったね。」等の話で盛り上がりました。

朝倉東小学校のリーダーとして、6年生は日頃から草取りや掃除等「人のためになるボランティア」をがんばってくれました。この「ゴミ拾い登下校」でも、「ボランティアをすると気持ちがよくなるし、少しでも誰かの役に立てたら嬉しい」ことを学ぶことができました。4月からは、新6年生が中心となって活躍し「人のためになるボランティア活動」を朝倉東小学校の伝統として、続けていってくれることと思います。



守ろう 身体を

2月22日(火) 学校薬剤師の平位さんに来校いただき、5・6年生に「薬物乱用防止教室」を行いました。アルコールが脳を溶かすこと、タバコを吸っていないくても、副流煙の被害にあうこと等、過剰な飲酒や喫煙の被害について学ぶことができました。これからの人生で、自分の身体のことを考え、選択・行動できるようになれるといいですね。





比良松中学校

卒業おめでとう！

3月11日(金)文化ホールにて、第73回卒業証書授与式を挙行いたしました。本年度は58名の卒業生が、元気に本校から巣立っていきました。この2年間はコロナ禍で非常に大変な学校生活でしたが、毎日の学習に部活動に、そして学校行事に精力的に取り組み、素晴らしい伝統を引き継いでくれました。

卒業おめでとう。今後益々の活躍を祈念しています。



58名入会、比良松中学校同窓会

卒業式前日の3月10日(木)文化ホールにて、本校同窓会の入会式を行いました。本年度の卒業生を含めると会員数は約1万4千名になります。

入会式では、卒業生代表の荻野未瑚(みこ)さんが、入会を宣言しました。また、同窓会の半田雄三会長から卒業生へ、「比良松中卒業生としての自覚と誇りを持って活躍してほしい」と挨拶されました。



楽しく絵付け、ポーセラーツ

1月25日(火)と28日(金)生涯学習センターのアトリエで、2年生を対象にポーセラーツを実施していただきました。これは、朝倉地域コミュニティ青少年育成部会の事業として実施していただいたもので、素焼きのマグカップやお皿へ絵付けをする制作活動です。みんな楽しそうに活動できていました。部会の方々、講師の手嶋さんありがとうございました。



見ちゃって!

今年は豊作! 老松神社 粥占い祭

3月3日、久重の老松神社で粥占い祭がありました。

今年は寒く乾燥した日が多かった影響か、お粥にカビがあまり付いていませんでした。数十年前にも同じような事がありました、その年は大豊作でした。

過去の経験より今年は水害、台風、虫害の心配なく、米・麦ともに豊作の結果でした。

今年は良い年になって欲しいものです。



花祭り・太鼓演奏 (南淋寺)

南淋寺では、今年も4月8日(金)に花祭りと薬師如来坐像(国の指定重要文化財)の御開帳が行われます。昨年より、福岡大学太鼓部の学生が朝倉地域の皆さんが“笑顔で元気になるように”と太鼓の演奏で元気づけてくれています。今年もぜひ見に来てください。

花祭り・本尊御開帳 10:00～

和太鼓演奏 (1回目) 11:00～ (2回目) 13:45～



川の流れを戻すために

令和2年梅雨末期の大雨で、山田堰下流の川底や川岸が被災したため、復旧工事が行われています。恵蘇宿橋上流の河川敷でテトラポットを作り、大きなクレーンで現場に据え付けられています。



山田堰下流護床工事



生涯学習活動のお知らせ



講座のご案内

講座開催は6月からの予定ですが、変更になる場合があります。詳しい内容は、後日チラシや有線放送でお知らせします。



女性講座

《いきいきライフセミナー》

年6回
程度

素敵に輝く自分磨きを応援します。月別に楽しい講座を計画していますので、女子力をアップしながらリフレッシュしましょう。自分だけのアクセサリや小物など、2時間程度で完成させて、作品はその日に持ち帰ることができます。お友だちと一緒に参加しませんか。



クッキング教室

年6回
程度

毎月、豊富なメニューを準備しています。季節の料理をメインに、明るく楽しい雰囲気の中で、技を磨いてレパートリーを増やしましょう。作った料理は試食してから帰ります。先生の楽しいトークと美味しい料理で、HAPPYな時間をすごしませんか。



男の料理教室

年6回
程度

できる男の食卓づくり！
男の腕前を発揮して、料理に挑戦しましょう。初心者大歓迎です。切り方、焼き方、炒め方など、すべてのことを楽しく学べます。自分で作った料理は特別に美味しいですよ。自信がつくこと間違いなしです。レッツ！チャレンジ！！



編集後記



桜前線北上中、うららかな季節を迎えました。入園、入学、進級、進学、新社会人と、新たな一歩を踏み出す皆さんも多いことでしょう。

3回目のワクチン接種が始まり、「まん防」が解除されたとはいえ、新型コロナウイルス新規感染者数は依然として高止まり状態が続いています。地域行事は縮小や中止に追い込まれ、各個人の生活さえも異例ずくめの日常が当たり前になりつつあります。

早くコロナ以前の生活を取り戻し、活動的で明るい地域のニュースがいっぱいの「ちいき一番よんじょって！」をお届けできるようにと願っています。

広報委員 古賀 澄子